

Q

幼稚園への入園を考えていますが、他の子どもと比べて言葉が遅い、落ち着きがない、友達と遊べないなど心配です。

Q

保育園に通っています。落ち着きがなく、先生の指示に従えない、遊びのルールがわからず友達とけんかになるなど心配です。

A

保健センター、家庭児童相談室などに相談しアドバイスをを受けたり、専門機関を紹介してもらうことができます。

早期に、専門的な判断をもとに相談や指導を受けることも大切なことです。児童相談所では医師や心理士の相談を受けることができます。また、総合療育センターひまわり学園と療育センターさくら草、療育センターひなぎくでは、小児科医の診察や心理士、作業療法士、言語聴覚士などによる個別指導や集団指導を受けることができます。さらに、保護者の理解を得た上で幼稚園や保育園の先生方と連携を図り、お子さんの状態を説明したり、どのような対応が必要かなどのアドバイスを受けることができます。

Q

来年小学校に入学予定です。他の子どもと比べて、先生の話落ち着いて聞くことができない、友達とうまく遊べないなどの心配があります。

A

児童相談所や総合療育センターひまわり学園、療育センターさくら草、療育センターひなぎくでは、医師や心理士などが専門的判断をもとに相談を行います。希望により教育相談室や特別支援教育相談センターを紹介し、小学校入学に向けた相談を受けることができます。

教育相談室、特別支援教育相談センターに直接相談をすることもできます。就学に向けた相談方法や市内の小学校のことなど、教育に関する様々な相談ができます。



学齢期



Q

小学校3年生の男子です。授業中に席から離れることが多く、キョロキョロしたり、隣の子に声をかけたりしているようです。落ち着きがないので心配です。

Q

小学校4年生の男子です。学習面では心配ないのですが、班活動で班員とのコミュニケーションがうまくとれず心配です。

Q

小学校6年生の女子です。授業は一生懸命に聴いているのですが、なかなか理解できず、本人がづらいようです。どのような支援をしていけばよいのでしょうか。

A

まずは学校で相談してみましょう。学校では学級担任を中心に、校内体制を整備し、支援や指導を行っています。

教育相談室、特別支援教育相談センターでは、学校や家庭での対応などを一緒に考えていくことができます。また、発達段階に応じた支援方法や、教育に関する様々な相談に応じるとともに、希望により専門機関を紹介します。また、同じ悩みを持った親同士で支えあえる親の会もあります。

Q

中学1年の男子です。小学生の頃から友達づきあいが苦手でした。中学に入って、次第に自分の言葉にこだわり、表現がおかしくはないかと繰り返し確認するようになりました。最近では、自分が何か落としものをしてしまったのではないかと気になり、何度も来た道を戻って確認したりもします。どうしたらいいのでしょうか？

A

学校にご相談ください。学校では特別支援教育コーディネーターが学校の窓口となり、支援における連絡調整を行っています。気軽に話し合ってみてください。

また、子どもの精神保健相談室では、過剰に不安になるなどの精神的症状の評価を行うことができます。薬物療法などの医療支援が有効ではないかと判断された場合には、適切な医療機関をご紹介しますこともあります。

